



▲スペシャルバックバンドの皆さんと一緒に

三線で広がる交流の輪

教育委員会では、三線を基礎から楽しく学ぶことを目的に、田村圭介さんを講師に「初めての三線教室」を開催しました。教室は6月4日から7月23日までの全7回行われ、20名の受講生が三線の基本から楽しく学びました。今回の三線教室のテーマは「交流！」。三線を学びながら、参加者同士交流も深めていました。回数を重ねるごとに三線の扱いにも慣れ、最終回には、練習してきた「海の声」を演奏し、成果を披露しました。受講生からは、「皆さんと一緒に楽しく弾くことができ良い時間でした」と感想が寄せられました。

夏の星座を探して 星空観察会

久米島町教育委員会主催の「夏の星空観察会」が8月10日、字儀間の久米島シーサイドパークゴルフ場内で開かれました。この観察会は、8月13日頃に見頃を迎える三大流星群の1つ、ペルセウス座流星群の観察直前企画として行われ、親子ら19名が参加しました。講師から、実際に見ている星と実際の明るさは違うことや、ベガ、アルタイル、デネブからなる夏の三角形など、この時期に観察できる星や星座について説明を受けました。

クラブハウスに移動した参加者は、スマートフォンの星座アプリなどを片手に、雲の隙間から金星や北斗七星などを観察することができました。

寝転がって夜空を見上げたり、好きな星座を探ことができ喜びの声をあげる参加者もいました。次回は12月中旬頃にふたご座流星群に合わせて観察会を企画しています。



黄川田沖縄担当大臣久米島視察

8月12日（水）に、黄川田沖縄担当大臣が久米島を訪問し、久米島高校、町営塾（久米島学習センター）、車海老養殖場（久米島漁協）、沖縄県海洋深層水研究所、久米島の久米仙などを視察し、本町における現状と課題等についても意見交換を行いました。

ゆずるくんと守る交通安全

仲里公園前の道路にゆずるくんが設置されました。ゆずるくんは信号機のない横断歩道を利用する子どもや高齢者の安全な横断をサポートするための横断者注意喚起灯になり、横断者がセンサーに手をかざすと、注意喚起灯が反応、LED灯が点滅し横断者がいることをドライバーに対して注意喚起します。

9月1日には実際に中央保育所の園児たちが渡り初めを行いました。ドライバーの皆様も歩行者への思いやりの譲り合いを行い、歩行者とドライバーの双方が笑顔になれる安全な交通環境づくりを目指しましょう。

